

- 1 聖武天皇の時代に奈良を中心に栄えた、唐や西アジアの文化の影響を受けた国際色豊かな文化を何という？
- 2 743年に出来、開墾した土地を永久に私有することを認めることで、土地の私有化を広げた法律を何という？
- 3 奈良時代、聖武天皇が仏教による国家の守護を目指して、国分寺の総本山として都に建立させた寺院は何という？
- 4 郡司が行政に携わった、大宝律令などに基づく国家体制を何という？
- 5 遣唐使が日本へ招いた、苦難の末に来日して日本の仏教に大きな影響を与えた僧侶は誰？
- 6 奈良時代の九州地方に派遣され、防衛の任務についた兵士を何という？
- 7 仏教の力で国家の安定を図るため、全国に国分寺の建立を命じた天皇は誰？
- 8 奈良時代の正倉院に収められている工芸品のもとになった、ユーラシア大陸を横断する交易路を何という？
- 9 奈良時代、政府の統制が強まるなかで、僧が民衆の間を巡り歩いて広め、深い信仰を集めた宗教を何という？
- 10 東大寺にあり、当時の国際色豊かな宝物が数多く収められている施設を何という？
- 11 土地や人民を国家が支配し、法に基づいて政治を行う仕組みを何という？
- 12 710年、現在の奈良県に建設され、奈良時代の政治の中心となった都を何という？
- 13 戸籍に基づいて6歳以上のすべての人々に田地を分け与え、そのかわりに税を徴収する制度を何という？
- 14 大伴家持らが編纂に関わったとされる、現存する日本最古の和歌集を何という？
- 15 8世紀初めに編纂された、神話から推古天皇までの日本の成り立ちを記した歴史書を何という？
- 16 奈良時代の班田収授法において、政府から農民一人ひとりに分け与えられた田を何という？
- 17 大化の改新以降、土地や人民はすべて国家のものであるとした原則を何という？
- 18 万葉集にある歌の序文から引用された、現在の日本の元号を何という？
- 19 唐の進んだ政治制度を取り入れ、戸籍をつくって天皇のもとに権力を集めた国家のしくみを何という？
- 20 防人として徴兵された農民たちは、主に日本のどの地方から選ばれていましたか？
- 21 大化の改新以降、土地や人々はすべて天皇（国家）のものであるとする原則を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	天平文化 は、聖武天皇を中心とする貴族や仏教が主導した文化です。		天平文化	☐
2	政府は、743年に「 墾田永年私財法 」を制定しました。		墾田永年私財法	☐
3	聖武天皇の命により、各国の国分寺を束ねる総本山として建設されました。		東大寺	☐
4	律令国家 では、公地公民の原則に基づき、戸籍を作成して人々に税を課しました。		律令国家	☐
5	鑑真 は唐で名高い高僧でしたが、日本の僧侶からの要請に応え、5回もの失敗や失明という苦難を乗り越えて6回目によりやく来日を果たしました。		鑑真	☐
6	防人 は、大和朝廷が九州地方の防衛のために配置した兵士です。		防人	☐
7	聖武天皇 は、仏教の慈悲の力によってこの苦難を乗り越えようと考え、「鎮護国家」の思想に基づき、全国に国分寺と国分尼寺を建てることを命じました。		聖武天皇	☐
8	シルクロード は「絹の道」とも呼ばれ、中国から中央アジアを経て地中海世界へとつながる壮大なルートです。		シルクロード	☐
9	当時の 仏教 は、国家の公的な儀式のみならず、次第に一般民衆の生活や心にも浸透していきました。		仏教	☐
10	正倉院 は校倉造という独特の建築様式で建てられ、湿度の変化に応じて木材が伸縮することで内部の環境を一定に保つ工夫がなされています。		正倉院	☐
11	律令制 は、中央に省を置く官僚機構や、地方への国司の派遣、戸籍をもとにした班田収授法などの制度によって構成されています。		律令制	☐
12	710年に元明天皇によって遷都された計画都市です。		平城京	☐
13	班田収授法 は、6歳以上の男女に口分田という田地を貸し与え、その人が亡くなれば国に返させる制度です。		班田収授法	☐
14	万葉集 は、現存する日本最古の和歌集です。		万葉集	☐
15	古事記 は712年に完成した現存最古の歴史書で、稗田阿礼が暗誦した内容を太安万侶が書き記しました。		古事記	☐
16	6歳以上の男女に与えられ、その代償として農民は租・庸・調などの税を納める義務を負いました。		口分田	☐
17	7世紀の「大化の改新」によって打ち出された政策です。		公地公民	☐
18	「 令和 」は、日本で初めて日本の古典（国書）から選ばれた元号です。		令和	☐
19	唐の律令制度を模範として、戸籍を作成し、国司を地方に派遣して全国を支配する体制を整えました。		中央集権	☐
20	当時の 東国 は馬の飼育や弓の技術に長けた者が多く、軍事的な実力が高く評価されていました。		東国	☐
21	公地公民 とは、すべての土地と人民を国家が直接管理し、公的なものとする原則です。		公地公民	☐

言えなかった用語ノート